

平成21年3月期 中間決算短信

平成20年11月26日

会社名 株式会社 東京スター銀行 URL <http://www.tokyostarbank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役頭取 (氏名) タッド・パッジ
 問合せ先責任者 (役職名) ファイナンシャルコントローラー (氏名) 池田 和隆 TEL 03-3586-3111
 特定取引勘定設置の有無 無

1. 平成20年9月中間期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	37,337	△11.9	5,214	△62.1	△770	—
19年9月中間期	42,420	15.8	13,767	7.4	17,400	113.1
20年3月期	77,096	—	18,046	—	13,842	—

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月中間期	△1,101	37	—	—
19年9月中間期	24,857	47	—	—
20年3月期	19,775	41	—	—

(参考) 持分法投資損益 20年9月中間期 — 百万円 19年9月中間期 — 百万円 20年3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注1)	1株当たり純資産		連結自己資本比率(国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円	銭	%
20年9月中間期	1,845,420	103,452	5.6	147,788	68	(速報値) 9.29
19年9月中間期	1,715,531	113,543	6.6	162,204	67	10.54
20年3月期	1,857,176	110,328	5.9	157,612	10	9.75

(参考) 自己資本 20年9月中間期 103,452百万円 19年9月中間期 113,543百万円 20年3月期 110,328百万円

(注1) 「自己資本比率」は、中間期末(期末)純資産の部合計を中間期末(期末)資産の部の合計で除して算出しております。

(注2) 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表における重要な会計方針の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は4ページ「中間連結財務諸表における重要な会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年9月中間期 700,000株 19年9月中間期 700,000株 20年3月期 700,000株
- ② 期末自己株式数 20年9月中間期 一株 19年9月中間期 一株 20年3月期 一株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年9月中間期の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	37,012	△11.8	3,283	△75.9	△2,009	—
19年9月中間期	41,996	16.7	13,637	18.0	17,304	116.3
20年3月期	76,260	—	18,027	—	13,528	—

	1株当たり中間 (当期)純利益	
	円	銭
20年9月中間期	△2,871	25
19年9月中間期	24,721	29
20年3月期	19,326	44

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり純資産		単体自己資本比率 (国内基準) (注2)
	百万円	百万円	%	円	銭	%
20年9月中間期	1,847,610	100,263	5.4	143,233	90	(速報値) 9.00
19年9月中間期	1,717,599	111,813	6.5	159,733	28	10.38
20年3月期	1,859,730	108,378	5.8	154,826	79	9.55

(参考) 自己資本 20年9月中間期 100,263百万円 19年9月中間期 111,813百万円 20年3月期 108,378百万円

(注1) 「自己資本比率」は、中間期末(期末)純資産の部合計を中間期末(期末)資産の部の合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当中間期の連結経営成績は以下のとおりであります。

① 経常収益

資金運用収益は、貸出金利息が前中間連結会計期間と比べ1,349百万円減少したことを主な要因として、前中間連結会計期間と比べ1,007百万円減少し、26,600百万円となりました。また、市場環境の悪化により金融商品（投資信託、個人年金保険など）の販売に係る収益が減少したことや、債権売却益が3,111百万円減少したことなどから、経常収益は前中間連結会計期間と比べ5,083百万円減少して、37,337百万円となりました。

② 経常費用

預金利息の増加により、資金調達費用は前中間連結会計期間と比べ1,275百万円増加して6,802百万円となりました。役務取引等費用は、店舗外ATM設置台数の増加による費用増加などにより、前中間連結会計期間と比べ305百万円増加して2,821百万円となりました。その他業務費用は、前中間連結会計期間に貸付債権の売却損が778百万円生じておりましたが、当中間連結会計期間には、これが無いことなどから、前中間連結会計期間と比べ1,095百万円減少して123百万円となりました。

営業経費は、人件費及び税金の減少により、前中間連結会計期間と比べ516百万円減少して15,568百万円となりました。

その他の経常費用は、貸倒引当金繰入額が前中間連結会計期間と比べ3,175百万円増加したことにより、前中間連結会計期間と比べ3,500百万円増加して6,806百万円となりました。このため、経常費用は前中間連結会計期間と比べ3,470百万円増加の32,122百万円となりました。

③ 経常利益

経常収益が5,083百万円減少し、経常費用が3,470百万円増加したことから、経常利益は前中間連結会計期間と比べ8,553百万円減少して5,214百万円となりました。

④ 特別損益等

前中間連結会計期間において、固定資産売却益を18,224百万円計上していたため、特別利益が前中間連結会計期間と比べ18,548百万円減少し296百万円となりました。一方、有価証券の評価損を主な要因として、特別損失が前中間連結会計期間と比べ3,705百万円増加の6,725百万円であったことから、税金等調整前中間純利益は、前中間連結会計期間と比べ30,804百万円減少して△1,214百万円となり、中間純利益も前中間連結会計期間と比べ18,170百万円減少の△770百万円となりました。

(2) 財政状態に関する分析

当中間連結会計期間末における総資産は、前中間連結会計期間末と比べ129,889百万円増加し、1,845,420百万円となりました。このうち貸出金については、前中間連結会計期間末と比べ86,857百万円増加し1,285,895百万円となりました。また、有価証券は11,485百万円増加し315,085百万円となりました。

負債は、前中間連結会計期間末と比べ139,980百万円増加し、1,741,968百万円となりました。このうち預金は、前中間連結会計期間末と比べ135,018百万円増加して1,638,348百万円となっております。

なお、自己資本比率（国内基準）は、連結ベースで9.29%、銀行単体ベースで9.00%（いずれも速報値）となっております。

2. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結財務諸表の作成方針

ア. 連結の範囲に関する事項

(ア) 連結される子会社及び子法人等 2社

会社名 株式会社TSBキャピタル
TSB債権管理回収株式会社

(イ) 非連結の子会社及び子法人等

該当事項はありません。

イ. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

ウ. 連結される子会社及び子法人等の中間決算日等に関する事項

連結される子会社及び子法人等の中間決算日は次のとおりであります。

9月末日 2社

エ. のれんの償却に関する事項

のれんの償却については、5年間の均等償却を行っており、金額的に重要性がない場合は、発生時の損益としております。

(2) 中間連結財務諸表における重要な会計方針の変更

(リース取引に関する会計基準)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号平成 19 年3月 30 日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号同前)が平成 20 年4月 1 日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。

(3) 追加情報

(有価証券の評価基準及び評価方法)

その他有価証券として保有する変動利付国債については、従来(中間)決算日の市場価格をもって連結貸借対照表価額としておりましたが、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 25 号)を踏まえ、当中間連結会計期間から合理的に算定された価額をもって連結貸借対照表価額としております。

(4) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
現金預け金	72,998	65,769	74,323
コールローン	66,847	124,244	196,183
買入金銭債権	45,464	37,377	41,573
商品有価証券	1	—	1
金銭の信託	3,600	3,549	3,577
有価証券	303,600	315,085	256,552
貸出金	1,199,038	1,285,895	1,266,086
外国為替	312	599	419
その他資産	19,621	16,399	18,331
有形固定資産	6,186	5,642	5,884
無形固定資産	4,231	3,700	3,955
繰延税金資産	16,051	17,228	16,029
支払承諾見返	1,773	1,584	1,687
貸倒引当金	△ 24,197	△ 31,658	△ 27,429
資産の部合計	1,715,531	1,845,420	1,857,176
負債の部			
預金	1,503,330	1,638,348	1,655,960
譲渡性預金	—	2,200	—
外国為替	6	1	10
社債	55,500	55,500	55,500
その他負債	39,570	43,090	31,286
賞与引当金	1,020	563	1,478
役員賞与引当金	745	198	366
役員退職慰労引当金	25	8	28
睡眠預金払戻損失引当金	—	454	512
利息返還損失引当金	16	17	17
支払承諾	1,773	1,584	1,687
負債の部合計	1,601,988	1,741,968	1,746,847
純資産の部			
資本金	21,000	21,000	21,000
資本剰余金	19,000	19,000	19,000
利益剰余金	77,946	67,878	74,389
株主資本合計	117,946	107,878	114,389
その他有価証券評価差額金	△ 2,832	△ 3,866	△ 4,759
繰延ヘッジ損益	△ 1,571	△ 559	699
評価・換算差額等合計	△ 4,403	△ 4,426	△ 4,060
純資産の部合計	113,543	103,452	110,328
負債及び純資産の部合計	1,715,531	1,845,420	1,857,176

(5) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
経常収益	42,420	37,337	77,096
資金運用収益	27,607	26,600	52,779
(うち貸出金利息)	(21,913)	(20,564)	(42,788)
(うち有価証券利息配当金)	(4,007)	(4,311)	(6,769)
役務取引等収益	7,512	7,069	15,234
その他業務収益	1,276	628	1,613
その他経常収益	6,023	3,038	7,469
経常費用	28,652	32,122	59,049
資金調達費用	5,527	6,802	11,287
(うち預金利息)	(5,054)	(6,309)	(10,331)
役務取引等費用	2,516	2,821	5,235
その他業務費用	1,218	123	1,411
営業経費	16,084	15,568	32,153
その他経常費用	3,306	6,806	8,961
経常利益	13,767	5,214	18,046
特別利益	18,844	296	20,843
特別損失	3,020	6,725	15,244
税金等調整前中間純利益	29,590	△ 1,214	23,645
法人税、住民税及び事業税	13,205	504	11,030
法人税等調整額	△ 1,014	△ 948	△ 1,227
中間純利益	17,400	△ 770	13,842

(6) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度の要約連 結株主資本等変動計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	21,000	21,000	21,000
当中間期末残高	21,000	21,000	21,000
資本剰余金			
前期末残高	19,000	19,000	19,000
当中間期末残高	19,000	19,000	19,000
利益剰余金			
前期末残高	64,046	74,389	64,046
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 3,500	△ 5,740	△ 3,500
中間純利益	17,400	△ 770	13,842
当中間期変動額合計	13,900	△ 6,510	10,342
当中間期末残高	77,946	67,878	74,389
株主資本合計			
前期末残高	104,046	114,389	104,046
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 3,500	△ 5,740	△ 3,500
中間純利益	17,400	△ 770	13,842
当中間期変動額合計	13,900	△ 6,510	10,342
当中間期末残高	117,946	107,878	114,389
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	△ 98	△ 4,759	△ 98
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 2,733	892	△ 4,661
当中間期変動額合計	△ 2,733	892	△ 4,661
当中間期末残高	△ 2,832	△ 3,866	△ 4,759
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△ 1,624	699	△ 1,624
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	53	△ 1,258	2,323
当中間期変動額合計	53	△ 1,258	2,323
当中間期末残高	△ 1,571	△ 559	699
評価・換算差額等合計			
前期末残高	△ 1,723	△ 4,060	△ 1,723
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 2,679	△ 365	△ 2,337
当中間期変動額合計	△ 2,679	△ 365	△ 2,337
当中間期末残高	△ 4,403	△ 4,426	△ 4,060
純資産合計			
前期末残高	102,322	110,328	102,322
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 3,500	△ 5,740	△ 3,500
中間純利益	17,400	△ 770	13,842
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 2,679	△ 365	△ 2,337
当中間期変動額合計	11,220	△ 6,876	8,005
当中間期末残高	113,543	103,452	110,328

3. 中間財務諸表

(1) 中間財務諸表における重要な会計方針の変更

(リース取引に関する会計基準)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号平成 19 年3月 30 日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号同前)が平成 20 年4月 1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、当中間会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。

(2) 追加情報

(有価証券の評価基準及び評価方法)

その他有価証券として保有する変動利付国債については、従来(中間)決算日の市場価格をもって貸借対照表価額としておりましたが、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 25 号)を踏まえ、当中間会計期間から合理的に算定された価額をもって貸借対照表価額としております。

(3) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前中間会計期間末 (平成19年9月30日)	当中間会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
現金預け金	72,823	65,684	74,197
コールローン	66,847	124,244	196,183
買入金銭債権	45,464	37,377	41,573
商品有価証券	1	—	1
金銭の信託	3,600	3,549	3,577
有価証券	308,525	320,027	261,486
貸出金	1,191,064	1,274,970	1,256,373
外国為替	312	599	419
その他資産	19,021	15,865	17,695
有形固定資産	6,119	5,593	5,828
無形固定資産	3,860	3,572	3,738
繰延税金資産	14,385	15,194	13,700
支払承諾見返	1,987	1,786	1,895
貸倒引当金	△ 16,415	△ 20,856	△ 16,941
資産の部合計	1,717,599	1,847,610	1,859,730
負債の部			
預金	1,507,421	1,643,871	1,661,009
譲渡性預金	—	2,200	—
外国為替	6	1	10
社債	55,500	55,500	55,500
その他負債	39,088	42,775	30,576
賞与引当金	1,012	551	1,452
役員賞与引当金	745	198	366
役員退職慰労引当金	25	8	28
睡眠預金払戻損失引当金	—	454	512
支払承諾	1,987	1,786	1,895
負債の部合計	1,605,785	1,747,347	1,751,352
純資産の部			
資本金	21,000	21,000	21,000
資本剰余金	19,000	19,000	19,000
資本準備金	19,000	19,000	19,000
利益剰余金	76,216	64,690	72,440
利益準備金	2,000	2,000	2,000
その他利益剰余金	74,216	62,690	70,440
繰越利益剰余金	74,216	62,690	70,440
株主資本合計	116,216	104,690	112,440
その他有価証券評価差額金	△ 2,832	△ 3,867	△ 4,760
繰延ヘッジ損益	△ 1,571	△ 559	699
評価・換算差額等合計	△ 4,403	△ 4,426	△ 4,061
純資産の部合計	111,813	100,263	108,378
負債及び純資産の部合計	1,717,599	1,847,610	1,859,730

(4) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
経常収益	41,996	37,012	76,260
資金運用収益	27,251	26,315	52,089
(うち貸出金利息)	(21,559)	(20,279)	(42,099)
(うち有価証券利息配当金)	(4,007)	(4,311)	(6,769)
役務取引等収益	7,446	7,020	15,088
その他業務収益	1,274	627	1,610
その他経常収益	6,023	3,048	7,471
経常費用	28,359	33,728	58,232
資金調達費用	5,528	6,803	11,289
(うち預金利息)	(5,056)	(6,310)	(10,334)
役務取引等費用	5,518	6,311	11,630
その他業務費用	1,197	123	1,391
営業経費	15,734	15,244	31,452
その他経常費用	379	5,246	2,468
経常利益	13,637	3,283	18,027
特別利益	18,816	117	20,414
特別損失	3,018	6,725	15,182
税引前中間純利益	29,435	△ 3,324	23,259
法人税、住民税及び事業税	12,663	16	9,813
過年度法人税等戻入額	—	△ 87	—
法人税等調整額	△ 532	△ 1,243	△ 82
中間純利益	17,304	△ 2,009	13,528

(5) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度の要約株主
	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	資本等変動計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	21,000	21,000	21,000
当中間期末残高	21,000	21,000	21,000
資本剰余金			
資本準備金			
前期末残高	19,000	19,000	19,000
当中間期末残高	19,000	19,000	19,000
資本剰余金合計			
前期末残高	19,000	19,000	19,000
当中間期末残高	19,000	19,000	19,000
利益剰余金			
利益準備金			
前期末残高	2,000	2,000	2,000
当中間期末残高	2,000	2,000	2,000
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			
前期末残高	60,411	70,440	60,411
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 3,500	△ 5,740	△ 3,500
中間純利益	17,304	△ 2,009	13,528
当中間期変動額合計	13,804	△ 7,749	10,028
当中間期末残高	74,216	62,690	70,440
利益剰余金合計			
前期末残高	62,411	72,440	62,411
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 3,500	△ 5,740	△ 3,500
中間純利益	17,304	△ 2,009	13,528
当中間期変動額合計	13,804	△ 7,749	10,028
当中間期末残高	76,216	64,690	72,440
株主資本合計			
前期末残高	102,411	112,440	102,411
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 3,500	△ 5,740	△ 3,500
中間純利益	17,304	△ 2,009	13,528
当中間期変動額合計	13,804	△ 7,749	10,028
当中間期末残高	116,216	104,690	112,440
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	△ 98	△ 4,760	△ 98
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 2,733	893	△ 4,661
当中間期変動額合計	△ 2,733	893	△ 4,661
当中間期末残高	△ 2,832	△ 3,867	△ 4,760
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△ 1,624	699	△ 1,624
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	53	△ 1,258	2,323
当中間期変動額合計	53	△ 1,258	2,323
当中間期末残高	△ 1,571	△ 559	699
評価・換算差額等合計			
前期末残高	△ 1,723	△ 4,061	△ 1,723
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 2,679	△ 365	△ 2,337
当中間期変動額合計	△ 2,679	△ 365	△ 2,337
当中間期末残高	△ 4,403	△ 4,426	△ 4,061
純資産合計			
前期末残高	100,688	108,378	100,688
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 3,500	△ 5,740	△ 3,500
中間純利益	17,304	△ 2,009	13,528
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 2,679	△ 365	△ 2,337
当中間期変動額合計	11,125	△ 8,115	7,690
当中間期末残高	111,813	100,263	108,378